



平成 26 年 4 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社トーセ

代表者名 代表取締役社長 齋藤 茂

(コード番号 4728 東証第 1 部)

問合わせ先 取締役コーポレート部門統括 渡辺 康人

(TEL. 075-342-2525)

平成 26 年 8 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

平成 25 年 10 月 11 日に公表いたしました平成 26 年 8 月期（平成 25 年 9 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日）の第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値について、差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 8 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 (平成 25 年 9 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 3,076	百万円 231	百万円 246	百万円 81	円 銭 10.94
実 績 値 (B)	2,575	251	292	142	19.21
増 減 額 (B-A)	△ 501	20	46	61	
増 減 率 (%)	△16.3	8.7	18.8	75.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 8 月期第 2 四半期)	2,431	179	263	156	21.17

2. 差異の理由

売上高は、主にゲームソフト開発事業において、一部のスマートフォン向け大型案件の完了時期が顧客による開発スケジュールの変更に伴って、第 3 四半期以降にずれ込んだことから、当初予想を下回りました。

一方、利益面につきましては、ニンテンドー 3DS 向けタイトルやパチンコ・パチスロ案件のロイヤリティ売上が順調に推移した結果、営業利益が当初予想に対して 20 百万円上回ったことに加えて、営業外収益について、為替相場が円安に変動したことにより為替差益を 15 百万円計上したことなどにより、経常利益が当初予想を 46 百万円上回りました。また、特別利益として投資有価証券売却益を 9 百万円計上したことなどにより、四半期純利益も当初予想を上回りました。

なお、平成 26 年 8 月期の通期連結業績予想につきましては、据置型次世代ゲーム機の登場による今後の受注環境の変化やケータイコンテンツの開発トレンドの急速な変遷等、現時点においては不確定な要素が多いため、平成 25 年 10 月 11 日に公表いたしました連結業績予想を据え置くことといたします。

以 上